

三重県知事 鈴木 英敬 様

県営都市公園鈴鹿青少年の森におけるスタジアム建設について（依頼）

錦秋の候、貴職におかれましては、益々御清栄のこととお喜び申し上げます。

平素は、鈴鹿市政及び鈴鹿ポイントゲッターズに対しまして、御理解と御協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、去る1月29日にスタジアム建設に向けての知事要望の際には、心温まる御回答をいただき有難うございました。

その後、三重県、鈴鹿市、(株)アンリミテッドの三者で事務的な協議を行い、スタジアムの位置、規模、工期など大まかな調整が整ってまいりました。

チームといたしましては、今年度11月にJ3への昇格の条件のひとつである、Jリーグ百年構想クラブの申請を行い、令和4年度には、J3クラブライセンスの申請も視野に入れております。そして、同年度には、念願であったJリーグ規格のスタジアムの完成を計画しています。

スタジアムにつきましては、単なる運動施設としての位置づけではなく、周辺施設のエリアマネジメントを含む、複合的な機能を組み合わせた多機能複合型交流施設であること、そして、エリアの将来像を見据えた検討などが必要であると考えています。

スポーツ振興のみならず、様々な可能性を持った、鈴鹿ポイントゲッターズがホームとするスタジアムにつきまして、引き続き御配慮いただきますようお願い申し上げます。

令和2年10月28日

鈴鹿市長 末松 則子

(株)アンリミテッド

代表取締役社長 吉田 雅一